## 7月13日 13:00~13:20 中2階 東京イノベーションハブ

# モジュール化とシステム化に基づくサービスロボットの開発

首都大学東京システムデザイン学部 久保田直行・禹珍碩

【serBOTinQ】システム思考やデザイン思考に基づく新しいサービスの創出や新製品の開発 http://www.comp.sd.tmu.ac.jp/serboting/index.html



- ・ユーザにとって 価値があるか?
- 技術的に実現 可能か?
- ・ビジネス的に価値 があるか?

知能化技術 - ネットワーク技術 -情報技術 ロボット技術

## 要素技術への機能展開とユニット化(モジュール化)

データベース データマイニング Webサービス ユーザモデル

すれ違い通信 PAN/HAN/BAN 情報抽出・推薦 クラウドシステム

対話システム 人の行動認識 ロボットの行動制御

趣味を一緒に

認知的なリハビリテ

聞き上手な インタラクション

多種多様な文化に対応した情報支援・サービスを考慮したシステム化



### 現場でのインタラクションコンテンツ開発支援









インタフェース







情報的支援



### ライフハブと ロボットパートナ-

ヒトとヒト/モノ/コト・空間を

物理的につなぐ 「インタラクション・デザイン」

情報的につなぐ 「コミュニケーション・デザイン」

感性的につなぐ 「エクスペリエンス・デザイン」

### 情報構造化空間

人やロボットが意味のある役に立つ 「情報」にアクセスするために構造 化された情報空間

ライフログや個人情報など様々な情 報が保存管理されている

情報技術・通信技術・ロボット技術 ・知能化技術の有機的な融合による 情報の高度構造化

#### 関連知財

発明の名称: コミュニケションシス テム/出願番号: 特願2016-184097 出願人: 公立大学法人首都大学東京/ 発明者: 久保田 直行、大保 武慶

#### お問い合わせ先

- · 首都大学東京 URA室
- 上席URA 柴田 徹 / 主幹URA 諏訪 桃子
- TEL 042-677-2759 FAX 042-677-5640 • e-mail soudanml@jmj.tmu.ac.jp

Quality of Life(QOL)  $\succeq$  Quality of Community (QOC)  $\succeq$   $\sigma$ 相乗的改善・支援を目標とした研究開発



スマートデバイスの内蔵センサを活用したロボット パートナーの開発と人間/環境認識システムの開発



低コスト化・高耐故障性・高メンテナンス性の実現



視線検出 動作検出 物体検出